<生徒総会にて>

今日の生徒総会に向けて執行部の皆さんが、朝早く7:20頃には学校に来て準備していました。たぶん部活動を休むことも多くあったと思います。中総体前で部活動に熱が入った中で、その執行部の皆さんを支えてきた全校生徒の皆さんの協力と理解に感謝します。

この生徒総会は皆さんの学校生活をよりよくするための話し合いです。民主主義ではこの話し合いによっていろいろな活動や決まりを決定していきます。しかし、世界中にはこのような民主主義ではない国がまだまだたくさんあります。独裁国家や軍事政権などがそうです。そういう国では法律も整っていないので、自分たちの生活は自分たちで守っていかなければいけません。考えてみてください。もし今交通ルールがなくなってしまうたらどうなるでしょう。交通事故は増えるのでしょうか。震災時、信号が消えても交通事故は増えませんでした。

30年ほど前に、東南アジアの少数民族の村を訪ねたことがあります。体育館のステージくらいの竹でできた小屋に5、6家族が生活していました。働けなくなった老人も子どもも一緒に一つの小屋で協力して生活していました。その中でみんなが楽しく生活していくためのルールができています。たとえばごちそうは家族のいない老人が優先などです。人は弱い立場の人を支え、みんなが楽しく生活できるようなルールを作る知恵を持っています。

皆さんにもその知恵をしっかり身につけてほしいと思います。日本は民主主義国家です。話し合いによっていろいろな法律もできました。国民一人一人が選挙という形で代表者を決め、話し合いに参加することができるシステムがあります。一昨年から18歳以上が選挙権を持てるようになりました。残念ながら全国で選挙における投票率の平均は50%を割っています。皆さんの先輩である郡和子市長が選出された仙台市長選も45%足らずでした。是非政治に関心を持って3年後4年後には選挙にも投票してほしいと思います。みんなが民主主義を理解し、政治に興味を持てば、生活がさらによくなるし、法律を平気で破ってしまうような事件事故は減るはずですよ。

そういう意味でもこの生徒総会の持つ意味は大きいと思います。今日の議題の中に文化発表会があります。昨年復活した行事ですが、伝統文化を代々受け継いできたこの秋保地区が保存会の方々の高齢化により継承が難しくなってきた現状があります。中学生として伝統文化を守るために何ができるのかを考えてほしいと思っています。先輩たちが築いてきた秋保中学校の良さをさらに良いものにしていけるよう話し合いを進めてください。